



組織現況 2013年5月31日現在



組合員数  
**25,888** 人

出資金総額  
**90,724** 万円

一人当たりの出資額  
**35,044** 円

# とやま医療生協 虹のまち

2013年7月号 No.363

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031  
ホームページアドレス  
http://www.toyama-hcoop.com/  
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
毎月1回発行  
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合



**第60回  
通常総代会**

## 地域まるごと健康づくり&支え合いのまちづくり わを大きく広げよう!

第六十回通常総代会が六月二十九日(土)、富山県中小企業センターにおいて総代、来賓・オブザーバー・役員を合わせて二四六人が参加して開催されました。

議事では、石川専務理事より第一号議案(二〇一二年度のまとめ)の報告がありました。医療介護をめぐる環境、とりわけ中小病院の役割が劇的に変化しており、医療介護の連携や、在宅分野で重度の利用者への対応が求められています。生協の優位性を活かした地域ネットワーク型の医療介護事業の展開をすすめ、病院経営は減収減益の厳しいものでしたが、介護分野での利用の回復と前進をはか

り、法人全体ではほぼ予算なみの経営剰余が確保できたこと、富山医療生協創立五十周年や国際協同組合年の企画に多くの組合員・職員が歴史と伝統を受け継いで新たな飛躍を記念すべき年となったことが報告されました。

第二号議案(二〇一三年度活動方針)の提案では、健康づくりやまちづくりを生協らしく一層幅広く進め、がん検診の推進や無料・低額診療事業の適用拡大など、地域の活動と事業の連携の重要性が強調されました。さらに、組織強化目標は班や組合員自身のものとして具体化して欲しいと訴えがありました。第三号議案では、第二号夢プラン中期事業計画の策定のために事業推進委員会を設置することが提案され、第一号〜三号議案が満場一致で採決されました。続けて第四号〜第九号議案の提案と採択が行われ、全議案が採択されました。



**夏休みの自由研究に  
いのちの病院探検隊**

日時: 8月6日(火) 14時~16時  
対象: 小学校3年生以上  
内容: 車椅子体験、病院のお仕事見学など  
お問い合わせ: お申し込み  
076-441-8351 (協立病院・組織部)

**夏休み親子ほけん学校**

日時: 7月30日(火) 14時~16時  
対象: 小学生以上の親子  
内容: からだの不思議発見など  
お問い合わせ・お申し込み  
076-433-1077 (事務長室・武田)

**夏休み親子命の探検隊**

日時: 7月31日(水) 14時~16時  
対象: 小学生以上(なるべく高学年・定員20組)  
内容: 身体の不自由体験・食べ物の着色料の実験など  
締め切り: 7月20日(土)  
お問い合わせ・お申し込み  
076-420-0367 (富山診療所)

**憲法を守り 未来へつなごう Love&Peace 平和納涼まつり**

日時: 7月27日(土) 17時~19時30分★小雨決行  
場所: 在宅福祉総合センター 「ひまわり」駐車場  
主催: 平和納涼まつり実行委員会 TEL076-441-8351

- 原水爆禁止世界大会壮行会
- 太鼓
- 子どもみこし
- お楽しみ抽選会
- 健康チェック(骨密度・足指力・血圧)
- 模擬店(そうめん・黒豆おこわ・かき氷等)

豪雨の度に用水が氾濫し、家屋に浸水被害を受け続けている皆さんが富山市に対策を求めて要望・交渉した。富山市は、下流から河川の改修を行っているが当該地域まではまだ何年かかるか分からないという。なにしる二十四年度の当該河川の改修予算は、わずか七千万円。一メートルの改修に百万円、一年間で七十メートルしか改修が進んでいないとのこと。これでは、浸水被害地域まで改修を終えるのは百年先か。富山市中心市街地に莫大な予算を毎年つぎ込んできたほんの数パーセントを河川改修にまわせば問題は解決する。被害地域では土嚢で常時囲っている家屋もある。決して見た目はよくない。▼市当局は言う。「とりあえず河川の掃除を行ったが、さらに急カーブを緩やかにしたり貯水池を造れないかなど検討する。洪水の根本原因は、貯水地の役割を果たしてきた上流の田んぼが宅地化され、雨水が一気に用水に流れ込むようになったからだ」と。▼コメで採算がとれず田畑の放棄と売却が加速している。さらに政府は、TPPに参加し、日本農業を世界と競合させようとしている。食料も大丈夫かこの日本。(〇)

**内視鏡**

豪雨の度に用水が氾濫し、家屋に浸水被害を受け続けている皆さんが富山市に対策を求めて要望・交渉した。富山市は、下流から河川の改修を行っているが当該地域まではまだ何年かかるか分からないという。なにしる二十四年度の当該河川の改修予算は、わずか七千万円。一メートルの改修に百万円、一年間で七十メートルしか改修が進んでいないとのこと。これでは、浸水被害地域まで改修を終えるのは百年先か。富山市中心市街地に莫大な予算を毎年つぎ込んできたほんの数パーセントを河川改修にまわせば問題は解決する。被害地域では土嚢で常時囲っている家屋もある。決して見た目はよくない。▼市当局は言う。「とりあえず河川の掃除を行ったが、さらに急カーブを緩やかにしたり貯水池を造れないかなど検討する。洪水の根本原因は、貯水地の役割を果たしてきた上流の田んぼが宅地化され、雨水が一気に用水に流れ込むようになったからだ」と。▼コメで採算がとれず田畑の放棄と売却が加速している。さらに政府は、TPPに参加し、日本農業を世界と競合させようとしている。食料も大丈夫かこの日本。(〇)

13年 理事・監事名簿

Table with 4 columns: 役職名 (Position), 氏名 (Name), 再・新 (Re-elected/New), 住所 (Address). Lists 13 members including 青山美春, 池田克己, etc.



千恵子総代からは「一人に優しい支部活動を」、高岡支部の義基みろ子総代からは「仲間作りには医療生協体...

また、武田桂一病院事務次長からは、「利用委員会の取り組みと、組合員と共...

組合員活動や事業の発展に向けて7名の発言



広田支部の米田江美子総代は、「加入をすすめた仲間...

部武田正一総代からは「来年富山で開催の高齢者大会...

退任理事の紹介とあいさつ

- 尾花 幸洋 (山室支部) 理事二期二年、常務理事五期十年
尾島 富嶽 (水橋支部) 理事一期二年
才藤 抱一 (新庄支部) 理事三期六年、副理事長三期六年



でもどこでも安心して医療を受けることができ、自らが、積極的に健康でありたいと誰もが望んでいます。

富山医療生協山室支部結成と「在宅福祉総合センター」建設を主要な...

理事 尾花 幸洋
一九八七年から、二期二年を除いて二十四年間、副...

など、生協運動の発展に支部の皆さんと共に貢献してきたと自負しています。

12年度 第十二回理事会報告
六月一日(土)、富山協立病院三階会議室において、...

第60回通常総代会 班・組合員表彰
表彰者リスト: 岩瀬 磯路 (十六回), 萩浦 蓮 (九回), 大田 蓮 (九回), etc. Includes photos of recipients like 義基みろ子 and 樹山茉莉子.

第60回通常総代会決定

2012年度 活動のまとめ

2013年6月29日(土)

《2012年度活動スローガン》

協同の力を集めて“わ”をひろげ、みんなが輝く安心のまちづくり

はじめに

2012年は、支部を主体に「脳いきいき班会」「たすけっとクラブ」など健康づくりと支え合いの運動に積極的に取り組んできました。また、厳しい経営環境の中でも電子カルテ導入や介護分野での利用者数の回復と前進をはかるなど組合員の期待に応えた事業活動を展開してきました。また、富山医療生協創立50周年記念行事を通じて、多くの組合員が地域の期待と生協運動の発展を共有し、歴史と伝統を受け継いで新たな飛躍を期する記念すべき年となりました。

2012年度 富山医療生協のあゆみ

Table with 2 columns: 月 (Month) and 内容 (Content). Lists various events from April to March, including WHO health talks, 50th anniversary events, and regional cooperation activities.

1 医療生協のネットワークを広げるまちづくりの課題

- ①安心のまちづくり(社会的孤立を防ぐ、認知症になっても住み続けられる、災害につよまちはづくり)
i) 震災復興支援では、民医連や県生協連等と連携し、「親子リフレッシュ企画」「物資販売」「復興支援バスツアー」「医師・看護師の派遣」に取り組みました。
ii) 「認知症サポーターステップアップ講座(傾聴編/介護施設体験編)」(33名)に取り組み、事業所傾聴ボランティアも誕生しています。
iii) 班会等への参加者、配付係りが増え「出会い・ふれあい」の支部活動が広がりました。
iv) 「たすけっとクラブ」は、地域コーディネータ(14名)や「たすけっと通信」を通して支部活動との連携や広報を強化しました。掃除や付添など不十分な介護保険内容を補うような利用が増え、協力者207名で260名686回の利用となりました。
v) 無料・低額診療事業は、25人235回と利用者が増えていますが、今後地域での生活援助が重要となっています。
vi) 国際協同組合年にふさわしく、「記念シンポジウム」(236名)や「生協フェスティバルinとやま」(233名)、第1回「富山県高齢者大会」(123名)など、共同連帯の取り組みが前進しました。「水橋福祉ネット」のシルバーナビリ(住民や町内役員向け講座)は、「地域まるごと健康づくり」の実践例として、生協の事業所や組合員が積極的に関与



岩瀬 海の日ウォーキング

- してありますが、日常的な支部活動等の関わりは今後の課題です。
②地域まるごと健康づくりを組合員活動の柱に
i) 自治体健診は、昨年並みの実績に留まりました。がん検診でも、目標達成は胃がん(115%)のみでした。その中でも、組合員によるがん体験の報告など大腸がん検診を重視した支部では着実に前進しています。班の尿チェック506回(参加者の約10%)は目標を達成しましたが、支部毎の差もあります。まちかど健康チェックは91回2,960人と前進しました。
ii) 小児科は診療内容の評判も良く、子育て広場(7回、延べ32家族、平均4.6家族)や子育てカフェ(3クール・9回、延54家族、平均6家族)も好評です。しかし、地域への宣伝が弱く、子育て支援の活動を生協活動として広げる事が課題です。
iii) 健康チャレンジャーは228名が達成し、快調(49%)、食欲適正(42%)、快眠(36%)、など成果(複数回答あり)が得られました。
iv) 「脳いきいき班会」は、満足度も高く12支部(20班222人)と前進しました。インストラクター養成が継続開催の鍵です。介護力の向上めざし、全ブロックでの保健講座(104名受講・14名の保健係り登録)と、保健係り連絡会(6回延べ63名)を開催しました。
v) 購買生協と連携したレディース健診は63名受診(内49名新規加入)し、すこやかドック健診は85件の利用(販売)でした。受診者の医療生協活動への繋がりが今後の課題です。
vi) 福祉運送事業は、2013年度前半の開始にむけて準備を進めました。

2 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進する課題

- ①医療事業は、富山協立病院が日本在宅医学会・在宅医療研修施設を取得し、診療所や介護事業とも合わせて在宅分野で着実に前進するなど、地域ネットワーク型の病院としての役割と期待が大きくなっています。介護事業は、介護報酬のマイナス改定となった通所介護でも前年実績を上回り、利用者数実績は全体として目標を達成しました。
②在宅がん終末期医療における往診と訪問看護、ショートステイと入院病棟など医療介護の連携と調整を促進しました。
③3つの医療事業所統一の電子カルテを導入しました。患者情報の迅速な共有によるカンファレンスの充実やチーム医療の向上をはかるとともに、患者の自己決定を保障するものであり、患者・家族との信頼関係の構築にも寄与するものです。
④富山診療所外来では、高齢者にやさしい診療所づくりの取り組みとして、「高齢者総合機能評価」の

- クリーニングテストを開始しました。
⑤50周年記念事業や班会を通じて、「ライフデザインノート」の活用など医療生協らしい倫理観や健康観の普及をはかりました。
⑥高校生1日体験を通じて看護奨学生が複数誕生しました。また、医学部の奨学金額を引き上げました。
⑦医療事業は、3事業所とも利用者数が減少し、病院では前年を下回る収入となりました。全国的にも厳しい経営環境ですが、在宅医療や透析、診療所や介護事業での増収と費用を抑える努力の結果、昨年並みの経常剰余が確保できました。



とよ北支部 みんなで食事

3 人権を守る社会保障制度(医療・福祉)の充実をめざす課題

- 社会保障制度改革推進法の成立とともに、社会保障理念と日本国憲法が重大な危機に直面しています。
①民医連として「原発をなくす富山県連絡会準備会」に加盟し、県内諸団体と協力して「8.18北電本社前総行動」・「3.9志賀原発再稼働反対富山アクション」に取り組みました。
②無料・低額診療事業とともに、国保44条(一部負担金減免制度)の適用運動にも取り組みました。
③くらしの学校(39名/生活保護)、平和バスツアー(42名)、平和納涼祭り(700人)を開催しました。消費税増税中止署名は810筆(目標3,000筆)に留まっています。



子どもたちの未来のために

4 医療生協の持続的発展をめざす課題

- ①昨年分割した豊田4支部では、支部運営委員も増えて地域に根差した活動が前進し、班会は前年比1.7倍(218回)になりました。他の支部でも分割への確信が広がりました。また、西ブロックでの支部長研修会やブロック別保健講座の開催など、ブロック制の中で支部相互のレベルアップをはかる取り組みが進んでいます。
②4課題の達成にむけ、楽しく、ためになり、頼りになる活動地域を隅々にひろげました。

Table with 4 columns: 課題 (Issue), 2012年度到達 (2012 Achievement), 課題 (Issue), 2012年度到達 (2012 Achievement). Lists various activities and their progress.



- i) 表彰班(年間計画、6回以上開催、3回以上健康チェック)73班(昨年72班)
ii) 「全国300万人組合員達成」にむけた取組みは、3月が最高の加入者数となったもの「全職員が1名以上の組合員増やしを」等の方針は十分に浸透せず、引き続き重視し取り組んでいきます。
③組合員と職員の学び合いを重視し、「いのちの章典・理念」を部署責任者会議、運営委員会研修会等、支部や事業所で学習を進め意見集約しました。(64回300名)。
通信教育は、受講265人で修了217人。基礎講習と位置づけているコース受講の職員には、期限終了後でも提出を義務付けました。
生協学校(53人)では、富山医療生協の50年の歴史と今後の展望を学びました。
④大規模災害に備えた危機管理マニュアルと事業継続(BCP)は継続課題となりました。
⑤事業所や組合員活動が適宜広報できるように、インターネットホームページのデザイン更新作業に着手しました。(7月完成予定)

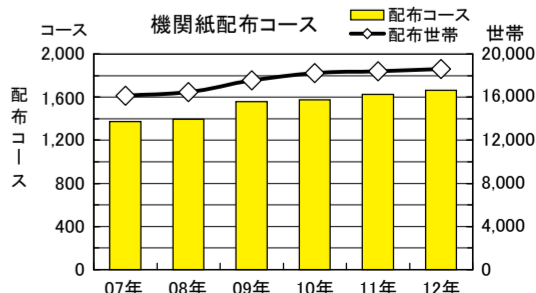
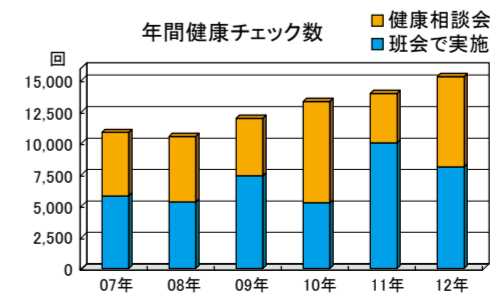
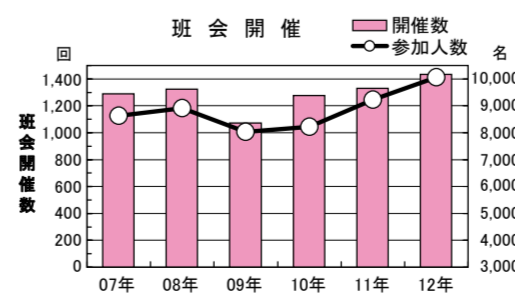
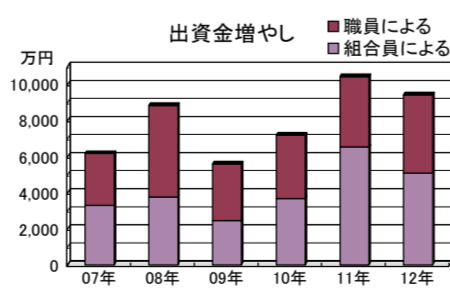
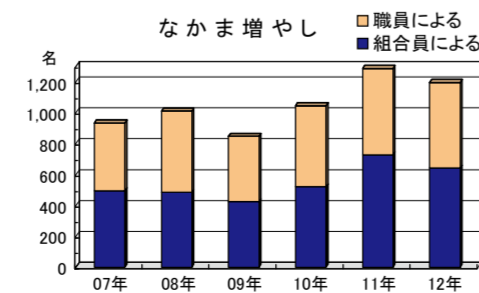


脳いきいき班会

5 医療生協の展望を開く今年の特別な課題

- ①医療生協創立50周年記念行事と「国際協同組合年」に取り組みました。(前述)
②「第2次夢プラン中期事業計画」の策定にむけて、理事会で検討を開始しました。

2012年度の活動状況



### 2013年度の活動のすすめ方

# 「わ」を大きく広げよう！地域まるごと健康づくり&支え合いのまちづくり

## ～「第2次夢プラン中期事業計画」を成功させましょう～



国政では、参議院選挙も控えながら消費税増税や原発再稼働、TPP交渉参加、そして憲法改悪の危険な動きなどとともに、「社会保障制度改革推進法」のもとで社会保障制度が大きく後退されようとしています。私たちは、創立50周年の歴史と伝統に確信を持ちながら、i) 社会保障の改悪を許さず、組合員と地域住民のいのちと健康を守ること、ii) 医療福祉生協への確信を深め共感をさらに広げること、iii) 事業と運動を支える「第2次夢プラン中期事業計画」を策定し、成功させることを基調に取り組みます。

### 1 医療生協のネットワークを広げるまちづくりの課題

- ①安心のまちづくり（社会的孤立を防ぐ。認知症になっても住み続けられる。災害によいまちづくり）
  - i) 震災復興支援
    - 引き続き、被災地の要求に添った、自立を支える継続的な支援を行います。（募金、地産物品の販売、リフレッシュ企画受け入れ、一定期間の人的支援、相互交流など）
  - ii) 高齢者にやさしいまちづくり
    - 「高齢者にやさしいまちづくアンケート」を支部毎に分析し、行政とも連携しながら孤独死・孤立死を出さない地域のつながりで見守り活動を推進します。（救急キットの普及や機関紙配付時の一声かけ運動など）
    - 認知症サポーターの養成やステップアップ講座、またサポーターを交えた認知症対応の交流会などに取り組みます。
  - iii) 「出会い・ふれあい・支え合い」の対話相談活動の強化をはかります。
    - 無料・低額診療事業を広く地域に知らせるとともに、地域の支え合い活動とも連携します。
  - iv) 「たすけっとクラブ」の活動を支部の支え合い活動の柱として位置づけ取り組みます。
  - v) 組合員と住民の交流の場となる地域の「たまり場づくり」に取り組みます。
  - vi) 水橋福祉ネットや県生協連など他団体と連携協同したまちづくりに取り組みます。
    - 国際協同組合年の取組みを継続し、積極的に企画し参加します。
    - 富山県高齢者連絡会の組織強化に取り組みながら、高齢期運動の発展をめざします。
- ②地域まるごと健康づくりを組合員活動の柱に位置づけ取り組みます。
  - i) 健康診断・健康チェック

- ・各種健診(自治体/組合員)を日常的な支部班活動にしっかりと位置付け受診を広げます。
- ・県内購買生協向けのレディース健診やABI健診など特別健診メニューの普及をさらにはかります。
- ・「手遅れのがん」をなくす為に、全支部での「大腸がん検診キット」取り扱いや、健診結果異常者への精密検査の呼びかけを強化します。
- ・低塩分生活への改善に向け、班として食品や尿チェックに取り組みます。
- ii) 小児医療とともに生協の子育て支援としても、子育て広場や子育てカフェを広げます。
- iii) 健康チャレンジャーは、「富山市推奨1,000歩運動」(組合員)や健保組合(職員)とタイアップして取り組みます。セーフティーウォーキングを推奨普及します。
- iv) 健康チェックは目標を16,000回として取り組みます。
- v) 「脳いきいき班会」は、インストラクターを継続的に養成し、全支部開催にチャレンジします。また、実践交流会を開催します。
- vi) 地域の介護力と保健力の向上を目指し、ブロックでの健康講座に取り組みます。
- vii) 協同組合らしい地域まるごと健康づくりを行政などとともに進めます。
- ③福祉運送事業を開始します。住まいと食(配食)の検討をおこないます。



ファミリーウォーキング



### 2013年度 総代会後の主な組合員活動

各委員会などで検討の上、変更となる事もあります。

月	医療生協行事	◆生協連◆医療福祉生協連☆民医連★その他
7月	日曜がん検診(21・日) 平和納涼まつり(27・土)	★参議院選挙 21・日/投票日 ★富山県母親大会(28・日:新川文化ホール)
8月	ぼぶら夏まつり(4・日) のびのび夏まつり(24・土) 脳いきいき実践交流会(27・火:14:00~16:30)	★原水爆禁止世界大会(6・火~8・木:長崎) ★日本母親大会(24・土~25・日:東京) ◇中部ブロック組合員活動交流集会(31・土~9/1・日:名古屋)
9月	平和バスツアー(3・火~4・水:東京) グラウンドゴルフ大会(19・木) 水橋診療所20周年記念健康まつり(未定) WHOウォークイベント	☆虹の会レインボー20周年記念(1・日:ふるさと会館) ★日本高齢者大会(12・木~13・金:三重)
10月	日曜がん検診(20・日) パークゴルフ決勝大会(28・月:下村) 富山診療所健康まつり(20・日)	★水橋9条の会結成7周年集会(27・日:ふるさと会館)
11月	日曜がん検診(10・日) ぼぶら10周年のつどい(17・日)	
12月	日曜がん検診(1・日)	
2月	虹のバレンタイン行動	◆地域協同推進シンポジウム ☆東海北陸ブロック 共同組織交流会(16・日~17・月:浜松)
3月	組合員のつどい	

### 3 人権を守る社会保障制度(医療・福祉)の充実をめざす課題

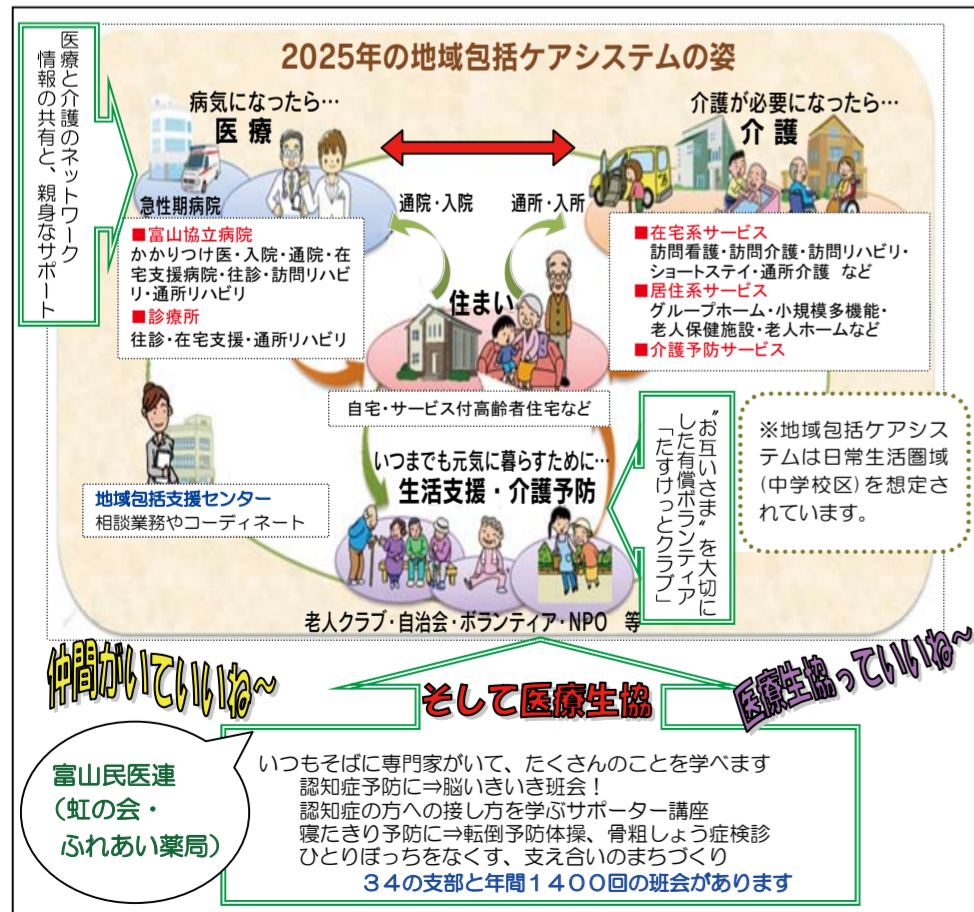
- ①地域協同を重視し、保健行政との連携をはかりながら、大規模災害対応や支援策を強めます。
- ②消費税増税に反対し生活保護などの改悪を許さず、無料・低額診療事業の保険薬局等への拡大や小児医療の窓口負担軽減など社会保障制度の一層の充実に取り組みます。生活に役立つ「くらしの学校」を開催します。
- ③環境と平和と人権を守るために参加型企画を進めます。また憲法を守る活動や政治に関心を寄せ参加者を広げるための学習会などに取り組みます。

### 4 医療生協の発展をめざす課題

- ①支部とブロックの活動を強化しながら「出会い・ふれあい・支え合い」運動を発展させます。
- ②楽しく、ためになり、頼りになる活動を地域の隅々にひろげ、全国4課題に取り組みます。
  - イ) 仲間増やし: 1,500人  
生協活動への主体的な関わりを促進する為に「組合員本人」になってもらう取り組みを進めます。
  - ロ) 増資: 1億5,000万円→(以後2億円に「第2次夢プラン中期事業実現」3ヶ年計画)  
増資金の活用等で増資に参加してくれる人5,000名を目指します。
  - ハ) 班会・支部: 102の新班  
・全支部で「3つの新班」づくりに挑戦します。  
・支部分割(水橋・奥田北・新庄・富南)に取り組みます。
  - ニ) 担い手づくり  
・配付コースを189増やします。(1,700コースに。一人15部以内)  
・全支部で2名以上の新運営委員を迎えます。  
・地域訪問、行事参加者と班会開催班の倍化に挑戦します。  
・「生協ニコニコデー」(100%利用の日)に引続き取り組み、事業所の組合員利用率を高めます。
- ③組合員と職員の学び合いを重視します。
  - ・「いのちの章典・理念」をともに生協運動を担う組合員(職員・地域住民)として学び実践します。
  - ・統一テーマで組合員と職員の学習会や通信教育受講に取り組みます。
- ④内部統制ルールの構築と、大規模災害時の危機管理準備を進めます。
- ⑤インターネットをはじめ、広報活動を強化します。

課題	目標
仲間増やし	1,500名
出資金	15,000万円
増資実人数	5,000人
班会	1,500回
新配付コース	189コース
新班	102班
運営委員	350名

### 新しいネットワーク ⇄ 地域まるごと健康づくり&支え合いのまちづくり



### 2 地域と組合員の期待に応える医療・介護事業を推進する課題

- ①地域の期待に応えた医療介護事業
  - ・電子カルテの導入による効果を「医療の質」と「患者満足度」の向上に役立てます。
  - ・情報の公開と医療介護の質向上(QI活動)に組合員とともに取り組みます。
  - ・骨粗鬆症予防の骨密度検査をはじめ、健診や健康チェックなどの健康づくりとの連携を強化します。
  - ・摂食嚥下や口腔ケア分野の取組みを組合員の健康づくりとともに進めます。
  - ・組合員とともに病院機能の在り方の論議と実践を進めます。
- ②医療と介護の連携機能の充実強化をはかります。
- ③「高齢者にやさしい診療所・病院づくり」
  - ・多岐にわたる慢性疾患や認知症など高齢者の生活上の障害を、医療だけに留まらず総合的にサポートできるように、地域の支え合いや見守りの運動につなげるよう取り組みを進めます。
- ④地域要求に対応できる介護事業の展開について検討します。また、訪問看護事業サービスの一層の向上にむけ連携・統合などの調整を行います。
- ⑤自治・参加・協同の促進として「いのちの章典・理念」学習と実践、「事業所利用委員会」活動の強化、「ライフデザインノート」活用、「終末期の在り方」に関わる取り組みを行います。
- ⑥医療介護従事者の確保と育成に、組合員と全職員で取り組みます。
  - ・利用者の満足度と職員の働き甲斐が一致するようMBO(目標管理によるマネジメント)の有効性を発揮させます。
- ⑦「夢プラン事業」の成功をめざし、適切な剰余の持続的な確保をおこないます。



ニコニコデー

### 5 第2次夢プラン中期事業計画の成功を築く課題

「第2次夢プラン中期事業計画」(2013~15年)を総意で決定し、事業(病院機能・住宅・介護事業等)と運動を力強く前進させます。

# 貸借対照表

2013年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
<b>I. 流動資産</b>	<b>1,047,297,282</b>	<b>III. 流動負債</b>	<b>591,701,177</b>
現金・預金	412,644,012	短期借入金	190,000,000
医療未収金	581,586,925	長期借入1年以内償還	158,801,000
貸倒引当金△	3,900,000	短期リース債務	20,850,480
棚卸資産	16,344,603	買掛金	72,243,289
仮払金	5,186,358	未払費用	279,532
未収金	3,235,866	預り金	14,615,091
前払費用	14,814,416	出資預り金	4,244,132
立替金	323,852	賞与引当金	51,395,089
繰延税金資産	17,061,250	未払消費税	1,514,700
仮払消費税	0	未払法人税等	29,623,487
<b>II. 固定資産</b>	<b>2,454,381,910</b>	未払い金	48,134,377
(1)有形固定資産	1,998,254,424	<b>IV. 固定負債</b>	<b>1,532,083,998</b>
1.建物	2,040,308,413	長期借入金	653,887,000
減価償却累計額△	1,051,030,159	組合債	54,170,000
2.建物付属設備	1,602,211,561	組合債預り金	0
減価償却累計額△	1,348,401,852	退職給付引当金	718,381,353
3.建物造作	0	リース負債	105,645,645
減価償却累計額△	0	<b>負債合計</b>	<b>2,123,785,175</b>
4.構築物	190,832,668		
減価償却累計額△	156,979,258	<b>V. 出資金</b>	<b>876,300,000</b>
5.医療機械	743,199,615	組合員出資金	876,300,000
減価償却累計額△	666,921,887		
6.器具備品	309,490,807		
減価償却累計額△	290,335,680	<b>VI. 剰余金</b>	<b>501,594,017</b>
7.リース資産	139,003,200	(1)法定積立金	70,450,000
減価償却累計額△	18,530,700	法定準備金	70,450,000
8.土地	505,407,696		
9.建設仮勘定	0	(2)医療福祉等積立金	361,500,000
(2)無形固定資産	22,510,173	医療福祉等積立金	361,500,000
借地権	9,710,428		
水道加入権等	948,185	(3)任意積立金	62,000,000
パソコンソフト	11,851,560	別途積立金	0
(3)その他固定資産	433,617,313	退職給与積立金	25,000,000
関係団体出資金	6,215,000	生協会館建設準備金	37,000,000
敷金	10,865,919	(4)当期末処分剰余金	7,644,017
差入保証金	37,000	当期首繰越損益	1,202,485
奨学金	25,758,000	当期剰余金	6,441,532
保険積立金	165,321,516		
長期前払消費税	12,060,617	<b>資本合計</b>	<b>1,377,894,017</b>
長期繰延税金資産	213,359,261	<b>負債及び資本合計</b>	<b>3,501,679,192</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,501,679,192</b>		

## 監査報告書

私たち監事は、2012年4月1日から2013年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。また、理事会その他重要な会議に出席し、理事・職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。特に、中間業務監査として「電子カルテ導入に伴う業務改善の成果について」担当者から直に報告を受け、実施状況等を監査しました。そして、重要な決裁書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。このような方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1)事業報告書等の監査結果

- ①事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2)決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果

決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

#### (3)剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

### 3. 監事所見

決算関係書類について、現行の当組合経理規程に基づきおこなわれているものの、一部に原則どおりに処理されていないものが確認されました。至急、管理体制の整備・強化を図り、厳格な運用を図るよう改善されることを要請します。

2013年6月5日 富山医療生活協同組合 監事 藤田 康雄 中田 幸子 古沢 恭子

# 2012年度決算報告

## 《損益計算書》

自2012年4月1日～  
至2013年3月31日 (単位:円)

<b>I. 【事業収入】</b>	<b>3,692,732,084</b>
医療収入	2,603,186,547
外来収入	1,100,552,226
入院収入	1,329,711,824
訪問看護	61,562,629
健診収入	114,645,737
その他自費	44,763
無低診生協負担 △	1,112,827
保険査定 △	2,217,805
介護収入	<b>1,079,258,978</b>
訪問看護	81,390,868
通所介護・リハビリ	556,098,628
訪問介護	126,640,100
訪問リハビリ	21,993,847
短期入所介護	132,178,455
居宅支援	114,124,055
療養指導他	21,176,336
地域包括支援センター	24,571,529
保険査定 △	△ 1,085,160
福祉収入	<b>7,393,050</b>
保育補助金	2,029,070
保育料	4,266,427
その他	1,097,553
福祉付帯事業	<b>2,893,509</b>
<b>II. 【事業費用】</b>	<b>3,630,403,350</b>
医療材料費	313,350,034
(医薬品費)	166,732,004
(治療材料費)	137,215,193
(給食材料費)	9,402,837
一般管理費	3,317,053,316
(人件費)	2,492,468,004
(委託費)	253,712,057
(物件費)	338,034,960
(リース料)	45,782,169
(減価償却費)	187,056,126
<b>【事業剰余金】</b>	<b>62,328,734</b>
<b>III. 【事業外収入】</b>	<b>34,932,805</b>
受取利息他	134,319
補助金収入	459,000
貸倒引当金戻入	4,100,000
雑収入	30,239,486
<b>IV. 【事業外費用】</b>	<b>66,241,183</b>
支払利息	12,327,262
組合債利息	413,647
雑損消費税	44,764,913
長期前払消費税償却額	4,479,498
貸倒引当金繰入	3,900,000
雑損失	355,863
<b>【経常剰余金】</b>	<b>31,020,356</b>
<b>V. 【特別利益】</b>	<b>0</b>
<b>VI. 【特別損失】</b>	<b>7,334,307</b>
固定資産除却損	7,257,862
貸倒損失	76,445
その他	0
<b>【税引前剰余金】</b>	<b>23,686,049</b>
法人税等	29,600,000
法人税等調整額	12,355,483
<b>【当期剰余金】</b>	<b>6,441,532</b>
当期首繰越剰余金	1,202,485
<b>【当期末処分剰余金】</b>	<b>7,644,017</b>

## 《剰余金処分》 (単位:円)

I. 当期末処分剰余金	7,644,017
II. 当期剰余金処分額	
1. 法定準備金	800,000
2. 医療福祉等事業積立金	6,000,000
合計	6,800,000
III. 次期繰越剰余金	844,017

注記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。

## 《2013年度 予算》

自2013年4月1日  
至2014年3月31日 (単位:千円)

<b>I. 事業収入</b>	<b>3,780,000</b>
医療事業収入	2,663,300
介護事業収入	1,107,200
福祉事業収入	7,000
福祉付帯事業収入	2,500
<b>II. 事業費用</b>	<b>3,682,000</b>
医療材料費	320,000
一般管理費	3,362,000
事業剰余金	98,000
<b>III. 事業外収入</b>	<b>31,000</b>
<b>IV. 事業外費用</b>	<b>70,000</b>
経常剰余金	59,000
<b>V. 特別利益</b>	<b>0</b>
<b>VI. 特別損失</b>	<b>2,500</b>
税引前剰余金	56,500
法人税等 △	50,000
法人税等調整額	30,000
当期剰余金	36,500

\*役員報酬は、総額23,150千円を限度として人件費に計上しています。

# 斉藤Drの福島支援記

## すすまない除染作業

病院玄関横の保育園の入り口には放射線のモニタリングポストがあり、地上五十cmの高さの放射線量を二十四時間表示し続けています。赴任した四月始めは0.34マイクロシーベルト/時間(年間で3ミリシーベルト)前後の放射線量が表示されていました。暫くして保育園の周囲の側溝を職員が清掃していました。「なぜ今頃?」と聞くと震災直後の五月にきれいに除染して安心していたら最近側溝から年間被ばく50ミリシーベルトに相当する高濃度汚染汚泥が見つかり、慌てて二回目の除染をしているとの事でした。又園児が歩く園の周囲には放射線を遮蔽するため水の入ったペット



▲廃棄物地上保管用ドラム管

ボトルが並べられ、周囲の土を除染するため「ひまわり」が植えられていました。その時になってはじめて、除染の困難さについて知ることが出来ました。除染については、汚染の程度によって責任主体が国の地域、市町村の地域、町内会の地域に分けられています。そして国の責任地域は計画避難地域に限定されています。その他の多くの地域では市町村が中心となつて除染を行っています。しかし実際に除染が行われている

のは、学校や公共の建物、生活道路等で、一般住宅などの除染はほとんど進んでいないのが実態です。進まない理由にはいろいろありますが、①除染の効果はつきりしない、②除染によって生じた廃棄物の処理が現場保管になつている、③除染費用の補償の範囲が確定していない、④除染は繰り返し行う必要があるなど基本的な除染作業の流れが作られていないためです。例えば「廃棄物は五年間の袋に入れて埋めるか、ドラム缶に入れて地上保管する。」事になつていきます。それは仮置き場、中間貯蔵施設の確保が出来ていないためです。五年後に廃棄物を移動できる保証は全くありません。(次号へ続く)

## No.2



**ご参加ください**  
**シルバーリハビリ体操・セーフティーウォーキング講習会**  
 日時: 7月23日(火) 14:00~16:00  
 会場: 富山協立病院東別館3階会議室  
 参加費: 無料  
 ★負担の少ない体操・歩き方の講習

**憲法学習会**  
 日時: 7月31日(水) 14:00~16:00  
 会場: 富山協立病院東別館3階会議室  
 講師: 坂林加奈子弁護士(中央法律事務所)  
 参加費: 無料  
 ★96条など憲法改正問題を考える

**第3回 脳いきいき班会実践交流会**  
 日時: 8月27日(火) 14:00~16:30  
 会場: 富山協立病院東別館3階会議室  
 参加費: 無料  
 ★班会の進め方や運営の工夫の交流

**認知症サポーターステップアップ講座**  
 日時: 8月28日(水) 13:30~15:30  
 講師: 松岡節子さん(富山傾聴ボランティアピアの会)  
 ・傾聴の基本的理解  
 ・認知症高齢者との関わり方のロールプレイ  
 会場: ひまわり 参加費: 無料

**第11回平和バスツアー**  
 日時: 9月3日(火)~4日(水)  
 7:00出発予定  
 テーマ: 平和憲法について考える  
 行き先: 靖国神社、東京大空襲センター見学  
 観光も予定  
 参加費: 25,000円(予定)  
 定員: 40名

**第7回グラウンドゴルフ大会**  
 日時: 9月19日(木) 8:00受付開始  
 (雨天の場合は9月26日)  
 会場: 城東ふれあい公園(富山市荒川)  
 参加費: 500円  
 ーグラウンドゴルフ練習会ー  
 練習日: ◆7月18日(木)(雨天の場合25日)  
 ◆8月8日(木)(雨天の場合22日)  
 ◆9月12日(木)(雨天中止)  
 いずれも時間は9:30~11:30  
 会場: 富山市稲荷公園  
 参加費: 100円(貸しクラブは無料)

お申し込み・お問い合わせ先  
 富山医療生協 組織部 電話 076-441-8351

## 無料法律相談のご案内

坂本義夫弁護士(富山中央法律事務所)  
 時間は午後2時~4時  
 ・8月8日(木) 予約してください  
 ・9月19日(木)  
 ・10月17日(木)  
 場所 富山協立病院地域連携室  
 ◎お申込・地域連携室 ☎076-444-5708

クロスワードパズル  
 五月号の解答ハガキより  
 今年は平和行進に  
 黒部市六天 能沢 一代さん  
 いつも楽しみに読んでいます。なつかしい友達の名前にも出会えます。昨年、体調不良で参加できなかった「平和行進」に、今年はぜひ参加したいです。



オールストップ 原発  
 富山市豊丘町 山下 栄子さん  
 原子力発電所を一日も早くオールストップし、自然エネルギーに変えてほしい。福島原発事故により、今なお苦しんでいる方も多く、自分のことのように心が痛みます。政府の力を全面的に加えていただきたく声を大にします。  
 無理せずシルバー体操  
 高岡市下黒田 太田とし子さん  
 シルバーリハビリ体操教室が楽しみです。年なので無理せず、参考にしながら頑張っています。皆様の健康を祈っています。  
 笑顔が素敵  
 射水市戸破 片境 律子さん  
 新入職員の方たちの写真、若々しさが満ちあふれていますね。皆さんの笑顔がステキです。  
 「たすけっ」と「気が楽に」  
 富山市高屋敷 伊藤 純さん  
 年を重ね、体力がだんだん弱ってくる、「たすけっ」と「クラブ」がある事だけで、とても気が楽になりました。

⑭ 速く吹く風。——迅雷

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14		

転居先を必ず連絡して下さい。  
 住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協まで連絡下さい。

- ★よこのカギ★
- ① ゆかしく儀式が行われた
  - ② 月曜日の翌日
  - ③ 詳しいこと。事情○○
  - ④ 強敵相手に——する
  - ⑤ 紆余——を経てここまで来た
  - ⑥ 公立の対
  - ⑦ 事業が——に乗る
  - ⑧ ○○の上にも三年
  - ⑨ 当たり○○を引く
  - ⑩ 体つき。——がいい
  - ⑪ 市場の景気。株式——
  - ⑫ 胃カメラ。ない○○○○
  - ⑬ 逆もまた○○なり
  - ⑭ 免職・解雇すること
  - ⑮ ○○えび、○○神社
  - ⑯ 人間——で全体をチェック

## クロスワードパズル

【問題】カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何?  
 ★たてのカギ★  
 ① ゆかしく儀式が行われた  
 ② 月曜日の翌日  
 ③ 詳しいこと。事情○○  
 ④ 強敵相手に——する  
 ⑤ 紆余——を経てここまで来た  
 ⑥ 公立の対  
 ⑦ 事業が——に乗る  
 ⑧ ○○の上にも三年  
 ⑨ 当たり○○を引く  
 ⑩ 体つき。——がいい  
 ⑪ 市場の景気。株式——  
 ⑫ 胃カメラ。ない○○○○  
 ⑬ 逆もまた○○なり  
 ⑭ 免職・解雇すること  
 ⑮ ○○えび、○○神社  
 ⑯ 人間——で全体をチェック

【応募方法】パズルの解答住所氏名年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載の「お問合せ」)メールにて応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。

【あて先】〒931-1850 富山市豊田町一ー一八 富山医療生協

「虹のまち」パズル係。

【賞品】正解者の中から五名の方に千円分の図書カードを贈呈

【しめきり】七月末日の消印有効

【五月号の解答】

ワ	カ	イ	モ
シ	ン	キ	ク
ヨ	コ	ク	シ
ウ	ハ	シ	ヤ
イ	ブ	シ	キ
シ	ン	キ	ク
ヨ	コ	ク	シ
ウ	ハ	シ	ヤ

カシワモチ(柏餅)  
 応募92 通過  
 正解92

【五月号の当選者5名】  
 浅野 貴晟(魚津市新金谷)  
 高田 正義(高岡市戸出狼)  
 永井 奏衣(富山市大山北新町)  
 山影 光子(富山市布目)  
 山村 道江(富山市長柄町)

おめでとうございます

